

§3 勝てるチームのこころえ

1. 雨や嵐があってこそ晴れの有り難さがわかり、苦しみや悲しみを味わった人こそ本当の幸せがわかる。
2. 一つの考え方にこだわっていると、新しい考え方は見つけれられない。
3. 思いやりの心が乏しいと、気づかぬうちに人を傷つける。
4. 井の中の蛙になるな。チームメイトと比較しないこと。
スポーツは自分自身との戦いである。
5. ベンチの中で一人でも負けるかもしれないと思えば、試合には絶対に勝てない。
6. マイナス思考にならず、常にプラス思考でいること。前向きに考えることが運を呼ぶ。
7. 練習では、一番下手だと思い、試合では、一番うまいと思え。
8. 人が不幸になればいいと考えるな。それは最後に自分に返ってくる。幸せは精一杯努力して自分自身でつかむこと。
9. 感謝する心が自分自身の幸せの基盤となる。
10. 異なる働きをしながら、心を一つにあわせていくのがチームである。
11. 仲間の不足を思うのはその仲間の一面しか見ていないからである。
12. 過去の実績にとらわれていると、伸びるものも伸びない。
実績は今からつくるもの。試合を通じてみんなが成長し、幸福になれますように